

《 事務所ニュース 2014年6月号 》

岩崎社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 岩崎健志

〒 277-0032 柏市名戸ヶ谷 1-7-8-101
URL : <http://kashiwa-iwasaki-sr.com>

TEL / FAX 04-7103-8252
E-mail : info@kashiwa-iwasaki-sr.com

「残業代払ってますか？」読売新聞 26.5.8

取引先の労働環境を厳しくチェックする取り組みが、大手企業を中心に広がっている。

劣悪な環境で従業員を働かせる会社と取引することは、自社の信用も低下させるとの危機感が強まっているためだ。CSR調達（※）と呼ばれる活動の一環だが、海外では、こうした会社との取引が不買運動につながったケースもあり、専門家は「取り組みは今後さらに加速するだろう」と指摘している。

凸版印刷（東京都千代田区）は今年1月、セクハラ・パワハラ防止や職場の安全対策、適切な賃金の支払いなどを盛り込んだ新しいCSR調達の指針を定め、約3000社の取引先向けに説明会をスタートさせた。「残業代はきちんと割り増しで払っていますか」。説明会では取引先に指針の順守を求め、アンケート調査で課題が見つければ、取引先に直接出向いて、改善を促すという。取引先に担当者を派遣して実態を確認する同様の取り組みは、ニコン（千代田区）やミズノ（大阪市）、東芝（東京都港区）などでも行われており、富士フイルム（同）は昨年度、取引先がインターネット上で指針の順守状況を自主点検できる新システムを導入した。凸版印刷の山本正己・CSR推進室長は、「最近、海外の取引先から、我が社の労働環境について問い合わせを受けることが多くなり、取り組み強化が必要だと考えた」と話す。企業からの委託で労働のルールなどが守られているかを調査する検査会社グループの「SGSジャパン」（横浜市）には近年、海外を中心に調査依頼が増えており、昨年は日本国内も含めて前年より約1割多い依頼があったという。労働者側もこうした動きを歓迎しており、連合の川島千裕・総合政策局長は「取引先を含めた労働環境の全体的な底上げにつながる。労働環境を守っている企業の製品が選ばれるよう、消費者の意識も高める必要がある」と話している。

※CSR調達

社会問題に関する企業の積極的な活動を指すCSR（企業の社会的責任）の一つ。企業が従業員の労働環境や人権、環境保全などについて行動ルールを定め、そのルールを守る取引先から製品の材料やサービスを調達しようとする取り組み。

厚生年金基金の改正について

AIJ 投資顧問による年金資産詐欺取事件を発端に、厚生年金基制度（※）の在り方が議論されており、厚生年金保険法の改正という形で正式に厚生基金制度の新たな方向性が示されました。

※ 厚生年金加入者は1階部分が基礎年金、2階部分が厚生年金支給になっています。それに対して、厚生年金基金は2階部分の老齢厚生年金（報酬比例部分）の一部を国から代行して運用し、さらに上乗せ部分（プラスアルファ）を含め3階部分として支給するようになっています。

●基本的な考え方

他の企業年金制度へ移行を促進しつつ、特例的な解散制度の導入等を行います。厚生年金基は現在538基金あり、報酬比例部分の一部運用を国に代行して行っていますが、代行割れ基金が3割、代行割れ予備軍の基金が6割、健全の基金が1割と言われています。

●厚生年金基制度改正の主なポイント

- 施行日以降は厚生年金基の新設認めない
- 施行日から5年後以降は、設定した基準（一定の積立要件）を満たさない基金は、厚生労働大臣が代行返上＝解散の命令を発動できる。
- 上乗せ給付（プラスアルファ）の受権保全を支援するため、他の企業年金等（確定給付企業年金、確定拠出年金、中退共などに移行）への資産移換について特例を設ける。

今後、皆様方の加入している厚生年金基金から様々な案内が送られてくると思われますので、ご不明な点等ございましたら、当事務所にお気軽にご相談ください。

業務内容

労働・社会保険の書類作成及び提出代行
労使間トラブルの相談（急増中）
就業規則等の人事制度構築
各種助成金の紹介、書類作成、提出代行
個別年金相談（老齢・障害・遺族）
給与計算サービス（月次・賞与・年末調整）